

7月5日

## テストに失敗はない

日本ルツボ株式会社 会長 岡田民雄 おかだ たみお

私は一九六〇年に当社に入社し、営業マンとして製鉄会社を担当していました。当時の鉄鋼業は経済の高度成長を牽引して、今とは違う意味で活気があり、当社も新製品を次々と開発し、鉄鋼増産に大いに貢献しながら成長していました。文系の私でもいろいろな技術・製品アイデアを社内外に発信していました。そういうある日、川崎製鉄（現・JFEホールディングス）の若きエンジニアから、「真空脱ガス槽の壁に鋼が付着してしまい困っている」という話を聞き、私が「壁そのものを発熱させれば付着はしなくなるのでは」というアイデアを提案しました。「黒鉛ルツボ材質であれば電気が流れるので発熱はするはずですよ」と説明し、納得をいただいて、両社で大きな技術開発プロジェクトがスタートしました。しかし実際、使用現場の技術上の問題が解決できず、採用にはなりませんでした。

私は大変ご迷惑をおかけしてしまったので、お詫びに上がりました。ところが、「テストに失敗はない、やることに意義があるのだ。このテストにより、我々ほどれだけ啓蒙されたことか。またよいアイデアがあったら持ってきて欲しい」と言われ、大変感激しました。その若きエンジニアこそ、現・JFEホールディングスの数士文夫社長 すどふみお なのです。

私はその後もこの言葉に支えられて製品開発だけではなく、人生そのものにもテストに失敗はないという気持ちになり、これからの人生にもこの言葉を教訓に生きていきたいと思っています。